

地域日本語教育コーディネーターフォローアップ研修について

1. 趣旨

文化庁では、平成22年度より地域の日本語教育の中核を担う人材を対象とした、地域日本語教育コーディネーター研修を実施しており、今年度で10年目を迎えております。これまでに250名を超えるコーディネーターが本研修を受講され、各地の現場で活躍されています。

そこで、これまでの研修受講者を対象に、フォローアップ及び受講者間のネットワークの構築を目的とした研修を実施することにより、地域における日本語教育の更なる推進を図ります。

2. 主催 文化庁

3. 実施日時・実施会場

日時 令和元年8月29日（木）9：30～17：00

会場 大阪市立総合生涯学習センター第1研修室

（大阪府大阪市北区梅田1-2-2-500大阪駅前第2ビル5階）

※今年度の内容は、昨年度東日本地域（東京都）で開催した内容とほぼ同等です。

※来年度の開催地は未定です。

4. 対象 平成30年度までの地域日本語教育コーディネーター研修受講者

※受講年度は問いません。但し、全日程の受講を修了していない方は対象としません。

※令和元年度地域日本語教育コーディネーター研修を同時に開催します。

5. 定員 30名

6. 経費負担 参加費無料（参加に要する費用（旅費等）については参加者の自己負担とします。）

7. 内容

○スケジュール

9:30	11:00	11:45	12:30	14:30	14:45	16:15	17:00
①在留外国人と日本語教育	②活動と広報	昼食・休憩	③地域日本語教育のプログラムデザイン	休憩	④地域日本語教育の体制整備	ふりかえり	

○講師

①在留外国人と日本語教育 担当：文化庁，関係各省

②活動と広報 担当：文化庁

③地域日本語教育のプログラムデザイン

担当：松岡洋子氏（国立大学法人岩手大学 教授）

④日本語教育に携わる人材の育成

担当：犬飼康弘氏（公益財団法人ひろしま国際センター研修部 日本語常勤講師）

菊池哲佳氏（多文化社会専門職機構認定 多文化社会コーディネーター・公益財団法人仙台観光国際協会）

内容については、「日本語教育人材の養成・研修の在り方について（報告）改定版」（文化審議会国語分科会，平成31年3月4日）に示された日本語教育コーディネーター（地域日本語教育コーディネーター）教育内容を御参照ください。